

1 週のねらい

- ・気に入った友達と関わる中で、自分の思いを言葉や動きで伝えようとする。
- ・いろいろな素材に興味をもち、自分なりに試したり、考えたりする。
- ・水に親しみ、自分なりの動きを出しながら水遊びを楽しむ。

2 本時の指導内容

- ・自分のなりたい海の生き物をイメージし、みんなの中で自分の動きを表現する。
- ・友達の動きに興味をもつ。

3 展開

時 間	予想される幼児の動き	○教師の援助 ☆環境構成
8 : 4 5	○登園する ・所持品の始末をする ○好きな遊びをする ・戸外でシャボン玉、ボール遊び、長縄など ・室内でままごと、中型積木、空き箱製作、巧技台など	○好きな遊びを見つけて、じっくりと取り組んでいる姿を見守ったり、一緒に遊びに入ってその楽しさをより実感できるようにしたりする。 ○自分の思いやイメージを自分なりに相手に伝えようとしている姿を十分に認める。必要に応じて教師が間に入りながら、代弁したり言葉を添えたりして、思いが伝わる喜びを感じられるようにする。
10 : 20	○片付ける	☆いろいろな材料を用意しておく、自分のイメージに合った素材を試すことができるようにする。 ○水族館のイメージがもてるように声をかけ、自分なりにイメージをもって参加できるようにする。 ○一人一人の表現を受け止め、認めることで、自分の動きに自信をもったり、楽しさを実感したりできるようにする。
10 : 40	・多目的室に移動する	
10 : 45	○「水族館ごっこ」をする(表現遊び) ・リズム「サブザバン」 ・好きな海の生き物(イルカ、ラッコ、くらげなど)になって動く	
本 時		
11 : 15	○片付ける ・保育室に戻る ・降園準備をする	☆巧技台でジャンプをする場やフープをくぐる場をつくり、水族館での動きやイメージを楽しめるようにする。
11 : 40	○降園する	

4 評価

- ・自分のなりたい海の生き物をイメージし、みんなの中で自分の動きを表現していたか。
- ・友達の動きを、興味をもって見ていたか。